

連載企画 下宿生インタビュー

森田千尋

心理学専修

3回生

高知県 土佐市



【方言】

高知県の方言は、県の中・東部で使われている土佐弁と、県西部で使われている幡多弁の2種類があります。

- 【～ちゅう】…～ている（語尾に付けて状態を現す）
- 【～き】…～です、～から
- 【～が?】…～ですか？
- 【こじょんと】…とても
- 【ひやい】…冷たい、寒い
- 【のうがわるい】…調子、具合が悪い
- 【ごくどう】…横着する、怠ける

1. 大綱祭り
2. 土佐文旦
3. うつぼのタタキ



このコーナーは、地元を離れ奈良で生活している学生さんたちに、奈良に来てみての感想や、ふるさとの自慢話を紹介してもらおうというものです。今回は、3回生の森田千尋さんに答えていただきました。

インタビュー内容

- ① 奈良のすきなところ
- ② 奈良に来て驚いたこと（地元にはないもの・こと）
- ③ ふるさと紹介
- ④ ふるさとの自慢できるところ
- ⑤ ふるさとの観光地、おすすめスポット
- ⑥ ふるさとの名物料理・土産



①豊かな自然と豊富な文化財です。また、車がないと生活できない環境で育ってきた私にとって公共交通機関が充実しているところも魅力です。

②やはり、大学内や住宅街にも鹿がいることです。私は、硬式野球部に所属しているのですが、鹿と一緒にグラウンドを走り回っているマネージャーは全国の大学でも私たちだけではないでしょうか(笑)

③私のふるさと、高知県土佐市は県庁所在地である高知市の西隣に位置しています。北にそびえる四国山脈、日本一の水質を誇る清流「仁淀川」、そして太平洋と360度自然に囲まれたところです。この豊かな自然、温暖な気候を利用して、「土佐文旦」「小夏」などの果物類、「スイカ」「メロン」「ピーマン」「ショウガ」「シシトウ」などの野菜類、「カサブランカ」「ソリダスター」などの花卉類と多岐にわたる品目が生産されています。

④海山川に囲まれた豊かな自然と温かい人々です。特に奈良では見ることのできない、キラキラと光る太平洋や水平線に沈む夕日は本当に美しいです。

⑤高知のUSAこと土佐市宇佐では、ホエールウォッチングを楽しむことができます。めったに見ることのできない大型のクジラを間近で見ることができ、クジラの吹く潮を浴びたり、イルカの群れに囲まれたりと大自然の中でしか体験できない素晴らしい感動を味わうことができます。また、土佐市の特産品である紙(不織布)で作られた重さ約1.2トンの大綱を500人で引き合う大綱祭りは、圧巻の光景です。

⑥高知といえば鰯のタタキが有名ですが、私のオススメはうつぼのタタキです。見た目は少しグロテスクですが、肉厚で柔らかな身は鰯肉に似ていてあっさりした食感です。一方、皮下のゼラチン質の部分はとても濃厚で、コラーゲンたっぷりなので特に女性にオススメです。他にも、直径40cmもある大皿に刺身などの生もの、寿司、揚げ物や煮物などの組み物が豪快に盛り付けられた皿鉢料理は、高知県民の大好きな宴会には欠かせない存在です。